参考資料4

令和6年8月23日開催
令和6年度第1回湘南東部地区
保健医療福祉推進会議　配布資料

医療法人徳洲会　茅ヶ崎徳洲会　病床機能転換について

○　令和５年度第３回湘南東部地区保健医療福祉推進会議において、継続協議としたことから、会議後の調整結果について報告する。

【2025年に向けた方針の変更について】

○循環器内科、脳神経外科等の急性期疾患の救急搬送増加に対応する必要がある。

○そのため、2025年に向けて、高度急性期20床・急性期112床の計132床とし、現状からHCU病床を12床増床する方針へと変更したい。

医療機関名称	現在の状況																		今後の方針（※2025年に目指す姿）										目標等				
	一般病床・療養病床 ＜変更前＞病床機能　2021年						診療項目	常勤職員数	【参考】指定等の状況										一般病床・療養病床						その他								
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計			救急病院	地域医療支援病院	がん診療連携拠点病院	緩和ケア病棟	周産期救急医療受入病院	災害拠点病院	感染症指定病院	地域包括ケア病棟	回復期リハビリテーション病棟	在宅療養支援病院	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	精神病床	感染症病床	病床合計	診療科見直し	特記事項	病床稼動率（%）	手術室稼働率（%）	紹介率（%）	逆紹介率（%）	その他
医療法人徳洲会茅ヶ崎徳洲会病院	8	124	0	0	0	132	内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・呼吸器内科・外科・消化器外科・乳腺外科・整形外科・小児科・皮膚科・泌尿器科・女性泌尿器科・小児泌尿器科・産婦人科・脳神経外科・麻酔科・リハビリテーション科	医師25.3人 看護職員124.9人 医療技術職員65.4人 事務職員52.6人 労務職25.1人	○									○		20	112	0	0	0	132	0	0	132	－	－	95.0	90.0	30.0	30.0	－

前回会議でのご意見・ご質問	茅ヶ崎徳洲会病院からのご回答
（篠原委員） 「脳外科疾患に関して1つお聞きしたいのは、超急性期脳梗塞の血栓回収療法とか、その辺のところに特化すると考えてよろしいのでしょうか。一次脳卒中センターなんかですね。その辺をちょっとお聞きしたいと思います。」	参考データにあるように救急搬送のうちHCU病床の受入れ及びHCU病床の稼働率は高く、今後も高い稼働率が見込まれます。茅ヶ崎市の南側地域では脳外科疾患の受入診療が整備されていなく、脳外科、循環器内科医療を必要とする南側地域患者は他地域や藤沢市及び他市へ搬送される状況にあります。当院としましては一次脳卒中センターを取得し脳卒中急性期の診療に力を入れていきます。また本年4月より循環器内科常勤医入職に伴い緊急PCIも積極的に実施しております。今後急性期疾患の増加に対応すべくHCU病床を12床増床し、救急搬送等の対応に備えていきたいと考えています。 院長　立川　隆光
（鈴木紳一郎委員） 「まだこれから循環器内科、脳神経外科等の急性期疾患の搬送増加に対応していく必要があり、これからやっていくということですので、高度急性期をまた12床増やすことに関しては継続的な審議でいいのではないかと思います。実際にそういう体制になって、例えば脳外科医が来てばんばんやっているとか、今、篠原委員がおしゃったような状況がどうなってくるのかを見て、そこでもう一度審議する形がいいのではないかと思います。」	【参考データ】 期間：令和5年4月～令和6年5月（14ヶ月） ①当院救急搬送数：2,575件、うちHCU搬送データ：1,113件（救急からの入院） ②HCU病床稼働率：82.5%（2,819 人／ 3,416人）